## 2022 年度

## ボランティア活動についての アンケート結果報告



(公財) コープともしびボランティア振興財団では、助成するボランティアグループの活動状況の把握や、今後の活動の発展に向けた支援を検討するため、2022 年度の助成先(183団体)にアンケートを実施しました。ご協力いただきありがとうございました。

### 1. アンケート結果から

8 割が(141 団体)が活動を継続する上で何らかの困りごとを抱えていることがわかりました。特に多かったのが団体のメンバーに関することで高齢化、後継者不足、人材不足などでした。次いで、活動を継続していく上で欠かせない費用の捻出や運営資金の調達に不安や悩みを抱えておられる様子が伺えました。費用や資金面での困りごとについては、2023 年度のボランティア活動助成に向け、助成金の運用をさらに弾力的に変更することや新たな枠づくりによる支援を現在、検討しております。

次に、中間支援組織(ともしび財団を含む)に求めることについては活動内容に応じて、様々な回答が寄せられました。当財団としては可能な限り、多くにお応えしたいと考えつつ、限られた時間と財源から、まずは、とりわけ要望の多かった以下の3点について重点的に取り組んで参ります。

- ・交流や連携のきっかけや場づくり
- ・広報に対する支援
- ・資金面での継続的な支援

最後に2年ぶりのともしび助成全団体参加の市民活動交流会に寄せる期待の大きさと積極的に情報を得ようとされておられる皆様の姿勢に深い感銘を受けました。それを踏まえ、今回は新たに自由交流の時間も設けております。限られた時間内ではありますが交流により、今後の活動の発展に繋がる手がかりが得られることを心から願っております。

#### 2. アンケートの概要

#### <調査の目的>

- (1) 現状の困り事および活動の発展に向けた支援への要望をヒアリング
- (2)他団体との交流・連携状況と市民活動交流会への要望をヒアリング

#### <対象>

(公財) コープともしびボランティア振興財団から、2022 年度助成を受ける 183 団体

#### <期間 • 回収方法>

2022年4月初旬~中旬、郵送による送付・回収

#### <アンケートの回収率>

183 団体中 177 団体(回収率 96.7%)

## 目 次

>	アン	/ケート集計P1~
>	Q3	活動を継続していく上での困りごとP3~
>	Q4	中間支援組織(当財団を含む)に求めることP12~
>	Q9	他団体に聞きたいこと ·····P18~

## Q1 団体の活動内容(複数回答)

	回収数	177	100%
居場所づくり		91	51%
障がい者支援		41	23%
多文化共生、多世代交流		36	20%
地域の困りごと支援、まちづくり		31	18%
子育て支援、子どもの健全育成		73	41%
防災・減災		12	7%
文化・芸術		38	21%
環境活動		16	9%
自助グループ		8	5%
その他		25	14%
無回答		1	1%

## Q2 活動を継続していく上での困りごとの有無

	回収数	177	100%
困りごとがある		141	80%
困りごとはない		30	17%
わからない		5	3%
無回答		1	1%

## Q5 情報収集のために活用しているもの(複数回答)

	回収数 177	100%
チラシ	125	71%
ホームページ	74	42%
Facebook · Instagram · Twitter	65	37%
YouTube	36	20%
メールマガジン、メーリングリスト	19	11%
LINE·LINE WORKS/Slack	76	43%
Zoom·Teams	41	23%
その他	12	7%
無回答	16	9%

## Q6 他団体との交流について(複数回答)

	回収数 177	100%
交流がある	117	66%
機会があれば交流・一緒に活動したい	52	29%
一緒に活動している	38	21%
以前は一緒に活動していた	7	4%
交流はない	26	15%
他団体との交流・連携する必要はない	3	2%
無回答	4	2%

## Q7 交流または一緒に活動している団体(複数回答)

	回収数	177	100%
市民活動団体		91	51%
行政		50	28%
学校		34	19%
社会福祉協議会		76	43%
自治会		29	16%
その他		39	22%
無回答		40	23%

# 活動を継続していく上での困りごと

### Q3 活動を継続していく上での困りごと

活動内容	自由回答
居場所づくり	今まで実施していた第四住宅の集会室での活動について、毎月の音楽会は参加数が少なくなりつつある。コロナ前の食事会の参加が多かった。参加者の高齢化、デイサービスで日程が重なる(3人)、施設入所(5人)。第一住宅の広い会場の場合は少し多くなるので期待している。
居場所づくり	・コロナ禍により、ボランティア自身が自粛するなど活動に支障が出ており、そのことによりボランティア間に意識の違いから意見の相違や不和状態も見られる。 ・コロナ禍により、参加者が激減し、財政上厳しい状況が続く。
居場所づくり	活動を継続していくための人の問題。現在スタッフの平均年齢も73歳 ぐらいになり、後に続く人を募っているが、コロナ禍ということもあ り、なかなか思うようにはならない。
居場所づくり	各スタッフがその日の利用者の様子や気づいたことを振り返り用紙に 記入し、閉店後ミーティングで共有し、次回の開店日に再度確認を行 う。そのため、書類が多く、保管場所もないことから、代表が開店の 都度運び込んでいる。書類の保管が困りごとになっている。
居場所づくり	コロナ禍期間自粛していたこともあり、再開しても人の戻りが悪いと 思うし、その間に体調を崩された人も多い。
居場所づくり	会場が狭く一度に6人までの参加制限をしている。理科実験などの講座 も楽しみの一つであり、毎月2回同じ講座をしているので、講師料の負 担が増えている。参加人数の増加も望めないので、参加費増加の見込 みもない。広く広報することも困難である。
居場所づくり	ボランティアが高齢になり、3~4人でなんとか続けている。掃除したり、座布団カバーを洗ったりしてくれる人がいたが、現在は気が付いた人がしている。れんがの家では、これまでも命令する人はいないので、気が付く人はしんどい。トイレの掃除、ゴミ出しなど私が気を付けている。
居場所づくり	・直近ではないが、現在送迎サービスを利用しているNPO法人移送サービスの実働できる運転手の数が少ないと聞いており、以前からカナリアを優先して協力していただいているものの、今後送迎困難となった場合、カナリア活動も継続困難になる。 ・新型コロナ感染症により、再び緊急事態宣言や蔓延防止等措置が長引くと、活動が中止または制限体制となり、利用者・ボランティア等の健康障害や情報不足による活動力の低下が危惧される。
居場所づくり	まだまだ多くの高齢者が気楽に集える場所を求めているので、ひとり でも参加者が増えていくよう場所とか内容の工夫をしていきたい。
居場所づくり 居場所づくり	コロナ禍で中止している。いつ頃から再開したらよいか迷っている。 ・コロナの感染状況により変更や中止になり、先行きが見通せないの で計画が立てにくい。 ・施設の利用人数の制限があり、チラシなどでの募集がむずかしい。
居場所づくり	・ボランティアメンバーのなり手がない。 今まで(コロナ禍の前)は、毎月地域の幅広い方々50〜60名の参加があったが、コープ集会室は1回35名までの参加となっている。スタッフ11名以外の参加者は24名のみとなる。毎月参加者への声かけをバランスよく行わないと苦情(私には声かけしてもらえなかったなど…)になる。毎月地域の高齢者の安否確認と共に陽だまりへのお誘いを行っている。
居場所づくり	コロナ禍で思い通りの活動ができなくなっている。
居場所づくり	「3密」を避け、毎回体温測定・手洗いやマスク着用の徹底・室内の換気・湿度の維持等、感染防止策に努め、机・椅子・事務用品・機材を消毒し、2020年7月より再開しているが、感染拡大に伴う自粛により参加者は半数以下に減少している。元のような参加者が増えれば、ゲーム等も楽しくなると思っている。
居場所づくり	現在喫茶を開けないのでお休みの人に毎月連絡を入れていないけど、 いざopen時にみんなが集まってもらえるか少し心配している。

活動内容	自由回答
居場所づくり	コロナ禍で感染対策や2部制にするなど工夫して開催してきたが、参加者が減ってきて心配。短時間でも楽しんでいただけるようにと思っているが、積極的に募集もできないので困っている。
居場所づくり	ボランティアスタッフが固定化して同じ年代になっている。違った年 代の人たち(若い方)が仲間になってほしい。
居場所づくり	コロナ禍でカフェへ参加される方が減っている一方、密を避けるために以前より広い会場を利用しているため、支出が多くなり、助成金に頼らざるを得なくなっている。これまではコロナが終息することをただ願っていたが、当分望めそうもなく、より多くの方に参加していただくには今だからこそ必要とされる居場所の在り方を考えていかなければならないと思っている。
居場所づくり、障がい者支 援	・聴覚障害者の方の居場所づくりも1つの目的であるが、コロナ禍での緊急事態宣言発出時には、使用している福祉センターが使用できなくなってしまった。サークルを開催できない間、Zoom開催も考えたが、手話で順番で話していくのはむずかしいと感じた。・毎年、サークル員の入れ替わりがあり、個々に都合はあるのは仕方がないが、年度末はいつもさびしい。役員の引き受け手もなかなかなく役員の負担も増えている。
居場所づくり、障がい者支 援	参加者が増えてきており、会場が狭くソーシャルディスタンスが取りにくい。遠方からの参加者も多く、他の場所でも居場所づくりをしたいと考えているが、障がい者が定期的に集まる場の確保がむずかしい。
居場所づくり、障がい者支援、多文化共生・多世代交流、地域の困りごと支援・まちづくり	活動メンバーの高齢化、新規メンバー・参加者の不足、活動資金の不 足、コロナ禍による活動低下・収入の減少、活動内容の起案
居場所づくり、障がい者支援、多文化共生・多世代交流、地域の困りごと支援・まちづくり、子育て支援・子どもの健全育成	①後継者の確保:メンバーの高齢化に伴う後継者の確保が必須 ②需要⇔供給のバランス確保:子供食堂が必要な時・品種に合わせた野菜の供給 ③安心・安全な野菜の安定確保:無農薬・有機系肥料使用による野菜づくりのため収穫量の確保 ④伝統野菜の原種保存:隔離栽培の設備の確保
居場所づくり、障がい者支援、多文化共生・多世代氏。 援、多文化共生・ごと支援、 地域の困りごと支援・ まちづくり、子育て、防災・ 子どもの健全育成、環境活動 動	1. メンバー高齢化になり、欠員はあるが、新規加入者がない。個別に依頼しているが、加入にはなかなかです。 2. 活動資金がむずかしくなってきた。活動予算申請・結果報告書の作成がだんだんむずかしくなってきた。若い人がいればと思うが…
居場所づくり、障がい者支援、多文化共生・多世代交流、子育て支援・子どもの健全育成	今年度より障害(発達)の方々への理解について学習・体験を行うが (体験講習会・映画会)、イベントで終わらせず継続的に行っていく にはどのような工夫が必要か。
居場所づくり、障がい者支援、多文化共生・多世代交流、子育て支援・子どもの健全育成、文化・芸術	仕事と活動の両立
居場所づくり、障がい者支援、地域の困りごと支援・ まちづくり、防災・減災、 文化・芸術	子ども食堂(キッズカフェ)を開催しているが、本当に困っている人、家庭が見えにくい。フードバンクの協力や民生委員、他のボランティア組織との協力を得ながら、少しずつ活動をしていくしかないのが現状。田舎は隠したり、批難じみた風習もかい間見えてやりづらい点もある。
居場所づくり、障がい者支援、地域の困りごと支援・まちづくり、自助グループ	・兵庫県は広く、どうしても神戸市を中心とした地域までしか人員的にも経済的にも支援を届けることができず、地域差が出てしまう。 ・行政との連携が必要だが、なかなか進まず、必要な人に情報や支援 を届けられない。
居場所づくり、障がい者支援、子育て支援・子どもの 健全育成	ボランティアがほとんど高齢者のためどのようにして若い世代につないでいくのか方法を考え中です。

活動内容	自由回答
居場所づくり、障がい者支 援、子育て支援・子どもの 健全育成	ダウン症のお子さんがいらっしゃるサークルを立ち上げて早11年が経った。ダウン症の子どもがいるスタッフで立ち上げたが、当時子どもは3歳だった。今は13歳、中学2年と大きくなり、幼児向けのプログラムでも(発達に遅れがあるので楽しそうには見えます)楽しめるのか? 参加者が幼児中心なのでスタッフの子どもとの年齢の乖離が気になる。
居場所づくり、障がい者支援、子育て支援・子どもの 健全育成	文庫を手伝ってくれる仲間の高齢化。大型絵本・紙芝居・絵本の購入 資金。
居場所づくり、障がい者支援、子育て支援・子どもの 健全育成	コロナ禍で、活動がなかなかできない(話すことがメインなので感染が不安)。オンラインで行なうと、参加者が限定されてしまう。また参加者が参加しにくい。
居場所づくり、障がい者支援、子育て支援・子どもの健全育成、その他(きょうだい児支援)	障がいのある子どもたちと関わりたいボランティア学生を増やしていっているが、なかなか集まらない。
居場所づくり、障がい者支 援、自助グループ	障がい者のきょうだいという位置づけがなかなか周知されにくい。私たちのような活動をしていることや、情報を届けたい方になかなか届きにくい。
居場所づくり、障がい者支援、その他(精神保健福祉 活動)	コロナ禍のためか参加者が激減している。イベントや企画や他グルー プとの交流ができない。
居場所づくり、多文化共 生・多世代交流	やりたいこと、取り組みたいことがどんどん沸いてきて困る。どこに 投げかけたらそれが形になるのか、"無理"と言われた時の自分のモ チベーションの行方とか、時間とか。
居場所づくり、多文化共 生・多世代交流	活動資金、後継者育成
居場所づくり、多文化共 生・多世代交流、地域の困 りごと支援・まちづくり	どのようにグループを知っていただけばよいか? 必要な方にお知らせをする方法を知りたい。
居場所づくり、多文化共 生・多世代交流、地域の困 りごと支援・まちづくり、 子育て支援・子どもの健全 育成	・スタッフ自身の持ち出し活動が多い:子どもや子持ちの親対象の活動なので会費などをとっておらず、参加費も安く設定している。助成金をもらって活動しているが、スタッフの交通費、打ち上げ代、駐車代などが助成金で出すことができず、それぞれの持ち出しになってしまう。 ・常勤スタッフがいない・メンバーが多い:負担が大きいためか、イベントにはスタッフが集まるものの、通常活動にずっと入ってくれるスタッフが不足している。
居場所づくり、多文化共 生・多世代交流、地域の困 りごと支援・まちづくり、 子育て支援・子どもの健全 育成、文化・芸術	感染者が発生した場合の対応。人権配慮をどこまで考えていけばよいのか…連絡、待機期間など。子ども食堂に参加を呼びかける際に注意する点。
居場所づくり、多文化共 生・多世代交流、地域の困 りごと支援・まちづくり、 文化・芸術	・コロナ禍により「つなごう」の主な収入源である「カフェ」を飲食を伴うということで休止している。できるだけ早い時期に再開したいと考えているが、感染状況が改善されない中、その運営方法と再開のタイミングに苦慮している分、講座やイベントを20回以上開催したが、参加しやすいように利用者負担を抑えているため、講師料・イベント出演料(演奏料など)が受けていた助成金の充てられる枠を大きくオーバーし、自己資金も底をついた。ともしび助成は講師料等の枠がもっと厳しいため、今年度のプログラム作成に悩んでいる。・会場を居住するマンションの共同部分(ホールや貸ルーム、庭など)を使用しているため、コロナ禍の中、積極的にマンション外の住民を呼び込むことができない。・コロナ禍以前の問題として、活動地域である1丁目の分譲マンション地域と2丁目の公的賃貸住宅地域との交流が大変難しく、2丁目からの参加者増員が厳しかった。

<b>江野山南</b>	、上での困りこと 
活動内容	自由回答
居場所づくり、多文化共 生・多世代交流、子育て支 援・子どもの健全育成	コロナの感染が広まって以来、外国人の来日者数が少なくなり、大人の学習者数が激減した。その状況での教室の維持は経費、ボランティアのモチベーション等の面でむずかしい。外国にルーツを持つ小・中学生への働きかけは、学校や教師の後押しがなければほぼ無理と言っていい。教育委員会等の上部機関よりも個人的つながりの学校教師、元教師に頼るしかない。
居場所づくり、多文化共 生・多世代交流、子育て支 援・子どもの健全育成	広報活動を頑張っているが、来てほしい方になかなか来てもらえない。支援したい人にうまくつながれない。
居場所づくり、多文化共 生・多世代交流、子育て支 援・子どもの健全育成、自 助グループ	資金繰り。30代〜50代は働き盛り。なかなかボランティアをしてくれる方は見つからない。せめて交通費と缶コーヒーぐらいは出してあげれるように運営を頑張りたい。無償ボランティアではなく、少しの楽しみ・ゆとり・学びになる…参加してくれた方に有益となれる活動を探している。畑の活動は収穫という楽しみを提供できた。
居場所づくり、多文化共 生・多世代交流、防災・減 災	活動拠点が決まっていないこと。会場費(高い)や場所(集会所)の獲得に苦戦。参加者へ広報(コロナ中)。
居場所づくり、多文化共 生・多世代交流、文化・芸 術	コロナ禍で高齢者の方の参加が減っている。そのため参加費が減少 し、運営が厳しい状況になってきている。スタッフが13年間変わって いないので、新しい人を仲間に誘いたい。
居場所づくり、地域の困り ごと支援・まちづくり	参加者の方がお声かけをしてくださり、新規の参加者が増えてきているが、既存の参加者のご家庭の事情で欠席されることが多いので、なかなか参加人数が増えない。高齢者が多いので、家族(夫)の病院のつきそいなどで欠席することが多い。
居場所づくり、地域の困り ごと支援・まちづくり	コロナのため活動が行えていない状態で、今後どのようにするのか。 また参加者の皆様がますます引きこもっていて家から出るのが困難で ある(家人からも参加を見合わすことを言われる)。
居場所づくり、地域の困り ごと支援・まちづくり、子 育て支援・子どもの健全育 成	・運営している地域の居場所「ラ・ビスタよりあい広場」は、昨年11 月まで「宝塚市きずなの家」として市の補助金で賃借料を支払っていた。補助金の交付期間が終了し、今後は自己資金で運営しなければならない。どうその資金を作っていくかが一番の課題。 ・まもなく設立9周年になる。役員・ボランティアも少しずつ高齢化している。地域での新しい人材の発掘が必要だが、なかなかむずかしい。
居場所づくり、地域の困り ごと支援・まちづくり、子 育て支援・子どもの健全育 成	社会的認知が低く、公的にも予算の援助が得にくい状況。不登校支援の意義が周知されにくく、活動の幅が広げられない。同じ不登校仲間と出会いにくい。
居場所づくり、地域の困り ごと支援・まちづくり、子 育て支援・子どもの健全育 成、自助グループ	「知らない」ということで、「情報がなかなか必要な方へ届きづらい 点」「不登校についての理解や支援がなかなか広がらない点」。
居場所づくり、地域の困り ごと支援・まちづくり、自 助グループ、その他(がん に関する相談ごと)	維持費、広報活動
居場所づくり、子育て支 援・子どもの健全育成	PR活動が足らないのか、なかなか問合せなどが増えない。不登校でお 困りの方は多いはずなので、どのようなPR活動が効果的なのか模索が 続いている
居場所づくり、子育て支 援・子どもの健全育成	個人・企業からの食材、食品も増えているが、より充実させたいので 食料だけでなく、衛生(生理)用品、学用品なども必要性を強く感じ ている。
居場所づくり、子育て支 援・子どもの健全育成	広報活動のおかげで利用者が増えたが、ボランティアスタッフが増えない。夏の暑い時は弁当作成から配布までの時間とメニューに頭を悩ます(食中毒防止のため)。早くコロナが終息してほしい。
居場所づくり、子育て支援・子どもの健全育成	グループを作って活動し26年になる。ボランティアメンバーは代表を含めて5名だが、60~70代になった。新しいメンバーを発掘したいと思いつつ、なかなか若い人たちは忙しく、ボランティアのなり手がないのが実状である。
居場所づくり、子育て支 <u>援・子どもの健全育成</u>	おもちゃを修理する場所の確保

回り	、 上での函りこと
活動内容	自由回答
居場所づくり、子育て支 援・子どもの健全育成	コロナが長引き支援を求める方が増えているが、応えられるだけの キャパシティがぎりぎりである(人数、時間、活動費)。
居場所づくり、子育て支 援・子どもの健全育成	コロナ感染予防のため広く換気が行き届く会場。しかも、小さな子供 が参加するため、和室を探すのが大変。
居場所づくり、子育て支援・子どもの健全育成	対象の方への広報、周知。講師の謝礼、スタッフ。
居場所づくり、子育て支 援・子どもの健全育成	スタッフ…子ども食堂の調理スタッフもそうだが、活動の記録・会計・申請書や報告会、食材の引き取り・買い出し、見学者対応、その日以外の時間に時間を必要とすることが多い。仕事・家庭を持ちながら、これを続けていくことのむずかしさを感じる。経済…基本的には神戸市からの助成で活動をしているが、それでは十分な活動ができず、やはり他の助成も必要とする。今後毎年これをどのようにははない。
  居場所づくり、子育て支  援・子どもの健全育成	のように続けていくか、毎年悩むところだ。   ・カフェ開催の広報が地域の方に行きわたらない。 ・カフェのイベ   ントに悩む
居場所づくり、子育て支 援・子どもの健全育成	コロナ感染拡大してくると、withコロナとして会を続けるのか、休会するのか、とても悩む。今は安全をとって休会していることが多い。しかし、休会すると利用者が減ってしまう。
居場所づくり、子育て支援・子どもの健全育成、防災・減災	補助金の報告書などを書く手間が大変で、できるだけ簡素化してほしい。
居場所づくり、子育て支 援・子どもの健全育成、文 化・芸術	活動の宣伝をする窓口がなく、現在施設ごとに訪ねてお話させていただいている。近隣の教育施設(幼稚園や保育園)または子育てサークルなどのネットワーク、宣伝させていただける統括窓口があればよいのにと感じている。もう一つは音楽会を開催できるとなった時に、準備のお手伝いがほしいが、助成金からお礼を支払うことができないのが悩ましい。
居場所づくり、子育て支 援・子どもの健全育成、文 化・芸術	①今まで作りためてきた衣装や大道具・小道具の保管場所がない。レンタルスペースはかなり費用がかさむ。 ②活動のためにスタッフの交通費は不可欠。
居場所づくり、子育て支 援・子どもの健全育成、文 化・芸術	運営スタッフの確保:コロナ禍で地域の親たちで運営していた子育てサークルが解散した。私たちの会ではそのサークルでお話し会を開催し、お手伝いしていただけそうなお母さんに声かけをしてスタッフになってもらっていた。次世代につなぐことがだんだんむずかしくなりそうだ。
居場所づくり、子育て支 援・子どもの健全育成、文 化・芸術	ボランティアをする人が減りつつあり、高齢化している。メンバーが 全く増えない。
居場所づくり、子育て支 援・子どもの健全育成、文 化・芸術	子どもの小学校の友人をコープサークルに誘ったところ、「コープを 知らない」「コープに行ったことがない」という児童が多いこと。
居場所づくり、文化・芸術	高齢者、障がい者、引きこもりなども含め広く居場所を求めている方に広報していきたいが、行政レベルでも民間レベルでも、福祉の専門家でない私達には、発信先を定めることに困難がある。
居場所づくり、文化・芸術	(1)地域の高齢化:高齢者の引きこもり対策、見守り対策(「ミュージックサロン」活動により一定の効果は得ている) (2)コロナ禍による「ミュージックサロン」活動に対する制約:政府、 地方自治体の指示、指定に従いながら活動を実施している。
居場所づくり、文化・芸術	アンダンテのつどい場を始めて16年目になる。初めからの参加者も多く、その分高齢化がすすみ、参加したくても交通手段がなくて参加できないことがある。また家庭の介護、自分自身の体調不良などでやむを得ず欠席されることも多くなった。しかし、ありがたいことに長年の仲間意識で送り迎えをしあったり、励ましの電話の交流があるなど、つどい場としての心のつながりが深まっている。
居場所づくり、文化・芸術	認知症予防のための音楽療法的活動をしたいが、高齢者施設に入ることができない時がある。
居場所づくり、その他(高齢者宅への電話かけ活動)	利用者の高齢化にともない、利用者の減少が続いている。利用者を増やすための活動をしようとしていた時、コロナにより積極的に働きかけることができにくかったこと。近年、電話による詐欺などが多く、電話を使っての活動も難しいこともある。

活動内容	自由回答
	開催場所固定3カ所と出向くのとある。メンバーが高齢者のため、器材
   居場所づくり、その他(高   齢者の筋トレ・脳トレ等、	をショッピングカーで運搬するが、重くて大変。6年間開始時点より頑張ってくださった方が肩痛を訴え、この3月で辞められた。次の方(友
精神的·肉体的·社会的問題)	ロナ禍で準備と片付けに時間を要する。消毒は必要だし頑張るが、少 し早く行かないと間に合わず、コープさんにはご迷惑をおかけして申
	し訳なく思っている。 会の活動も10年を経過し、世話人も全部介護を終え、さらに高齢化し
知症介護家族の会)	心身の衰えを実感するようになり、活動の継続に困難を来たすように なった。後継者を探しているが、なかなかむずかしい。
障がい者支援	会員が少ない=活動費が十分でない=活動メンバーが少ない
障がい者支援	昨年度はじめに新しい人が3人加入してくれとてもうれしかったが、依頼された教科書や共同点訳の最終校正の時期と重なり、適切な指導ができず、申し訳なかったと感じている。3人の新人には1~3月の市の養成講座を受講してもらった。また別の受講生も1人4月から加入してくれることになり、これからの実践に向けた学習を旧メンバーも一緒に
早 <b>月10</b> 1日又版	すすめていく予定。ただ、新メンバーはスマホ主体でパソコンを持っていない人もいて、これから主流になるパソコン点訳ができないので困っている。また、市社協の点字プリンターも古く扱いがむずかしい、とのことで、現在タイプライターで行っている新聞コラムの点訳をパソコンに移行する予定だったが、すすんでいない。
障がい者支援	活動場所を確保するのに苦労している。
障がい者支援	会員が高齢化し、新しい人の入会が思うようにすすまない。
障がい者支援	1. メンバー高齢化 2. 資金不足
障がい者支援	長引くコロナで定例会が中止になったり、定例会の時間も短縮をと言われているため、拡大本製作ができていない。急ぎ本を待っている方がある訳ではないが、活動が十分できていないことが気になる。
障がい者支援	メンバーの高齢化、走力の高いメンバーの不足
障がい者支援、多文化共生・多世代交流、地域の困りごと支援・まちづくり、防災・減災	コロナ感染対策のため、本来の活動である高齢者施設訪問ができていない(傾聴ボランティア活動、個別の傾聴ボランティアは毎月やっている)。そのため、メンバーもやりがいを感じられなくて、自らの感染や体力低下を心配して活動に参加しにくくなってきている。メンバーも減少傾向にある。特定のメンバーが頑張っている状況である。
障がい者支援、多文化共生・多世代交流、文化・芸術	・ボランティア活動を行うことができる対象施設を今後増やすためにどのような手段をとればよいか。今のところ、団長の宣伝活動による紹介や、神戸市内の区の社会福祉協議会への登録からの紹介で活動をしているが、新たな活動場所を探す方法を知りたい。・他団体と連携しながら活動する予定にしているが、交流・連携できる団体を探す方法がわからない。
障がい者支援、子育て支 援・子どもの健全育成	ボランティアメンバーが年々減っていき、入会者を募りたくてもコロナ禍で思うような勧誘がでいないこと。
障がい者支援、子育て支 援・子どもの健全育成	突然のコロナ禍で活動が制限された。大会場での長時間プログラム (40分程度)は中止になり、外部からの出入りが制限され、延期・中 止にもなった。今春、再開のところもあるが、未だ以前のような活動 形態に戻すにはなかなかむずかしい。
障がい者支援、子育て支 援・子どもの健全育成	・21年度まで家賃をともしび財団助成金で支払っていたが、新年度から家賃としては助成金は使えず、頭を悩ませている。 ・グループ設立40年、作品は喜ばれ、利用され、今後も必要とされているが、次に続けてくれる、次につなげるための新しいグループ作りの必要性(ひとつは"かわいいうさぎ"ができましたが…)。
障がい者支援、子育て支 援・子どもの健全育成	メンバーそれぞれ両親や家族の介護が始まって久しく、なかなか活動の時間が取れない状況が続いている。以前は入会希望者や問合せが頻繁にあったが、ここ7・8年は問合せもなく、活動メンバーが増えない。周りを見ても、30代・40代の方々は正規の仕事をしている人も多く、我々のように仕事とボランティア、家庭生活のバランスを取るのがむずかしい環境。 ・昨年諸事情があり、私たちグループは引っ越したが、新しい場所に
障がい者支援、子育て支 援・子どもの健全育成、文 化・芸術	・昨年諸事情があり、私にらグループは引つ越したが、新しい場所には倉庫が狭く、多くはメンバーの家に預かってもらっている状況で、 一括して置ける場所がなくて困っている。 ・コロナの影響で公演をすることがむずかしい。いつになったらと、 その点も心配の一つ。コロナが終息することを願うばかりである。

活動内容	自由回答
1 ⊢	
厚かい者支援、その他(点 と 字・点訳活動の普及のため れの広報) おも	京字用プリンターが定期的に調子悪くなる。修理には日数、修理員な ごさまざまな問題が出てくる。とても高価な物なので簡単に購入する oけにはいかない。万が一修理をすることになっても、その費用を何 o心配することなく支払えたらいいと思う。
覚障害者の問題を学び、交 流の場を広げる。手話通訳 者派遣。)	会員数の減少、高齢化。会員間の密な連絡方法。コロナ対応に伴う活動の縮小と制限。サークル運営に携わる人材不足。イベント参加やボランティア活動の場が減った。学習・講演会などへの経費不足。オンラインを活用したいが、ノウハウがない。
障がい者支援、その他(地 対域住民の健康と活性化) がなる おおおり おおり おおり おおり おおり おおり おおり おおり おおり お	コロナのため、ディサービスや福祉施設の活動ができない。ボランティアの参加者が少ない。私たちグループのメンバーが努力しているが、すぐにやめてしまう。なかなかむずかしい体操のため、覚えられないのが理由とのこと。
	-番は人材不足である。呼びかけに対して参加はしてもらえるが、自 E的な活動になかなかつながらない。
多文化共生・多世代交流、 地域の困りごと支援・まち づくり	まちづくり問題については自治体(区役所など)が旧来型の地縁組織を優遇していて(補助金他)、現在のコミュニティづくりを担っているNPOやボランティア団体に対し、充分なフォローをしていないのが実践である。神戸市職員のクレド(志)として「常に、市民目線で」といるものの、実際は市民の話に耳を傾けないことが常態化し、市民との共生のまちづくりは絵空事に終始している。その意味でもローカルパートナーシップからの支え合いの連鎖をタイトにすることが望まれる。
地域の困りこと文援・まち   はづくり、子育て支援・子ど   はし	本事業も今年度で12年目となる。事業の性質上、営利につながる要素は低く、賛同いただける皆様からの寄付金などで成立する要素が強い。しかし、寄付にも限度がある。必要最低限の経費を捻出するのに 安を抱いている。
多文化共生・多世代交流、 地域の困りごと支援・まち づくり、子育て支援・子ど もの健全育成、環境活動	コロナ禍で以前のように集まりにくくなったこと
1十岁(女娃・十岁もの)健学	コロナがなかなか収まらないので、対面による活動がしにくい(おは よし会の制限など)
多文化共生・多世代交流、   名   子育て支援・子どもの健全   育成、文化・芸術   す	団員の高齢化:機材の運搬、人形操作が体力的に困難になってきている。影絵の魅力を知っていただくためにも若い方に入団していただいこ一緒に活動してもらいたいが、そのための方策が見出せない状況で け。
子育て支援・子どもの健全 も 育成、文化・芸術 の	ペンバーも高齢化しているので、立ったままで活動するのが大変な方いる。手作り品を皆で考えたりすることは楽しいが、それを利用者の方に喜んでもらえるかどうかいつも四苦八苦している。
多文化共生・多世代交流、 同文化・芸術 と 続	集まることが難しいため、会計のことやこのような申請作業をずっと同じ人(私)が担当している。もちろん、まとめたことなどはLineなで共有しているが、離れていても役割分担をしながらメンバーと一緒に作業されているグループがあれば、やり方を聞いてみたい。
地域の困りごと支援・まちづくり、子育て支援・子どもの健全育成量	記在、文書管理や事務処理は、会員が自宅で個々に行っている。情報 が集中できず、共通理解のための努力が必要である。意見交換や周知 を容易にするため、専用の事務所がほしい。寄贈食品は1人の会員宅の ガレージの一部に保管している。年々寄贈量が増えており、一度に大 量の食品を受け取ることも増えてきた。スペースの上でも、管理の労 つの上でも、専用の倉庫がほしい。
もの健全育成、文化・芸術 ろ	お客様へのイベント告知 ・場所の確保 ・地域の人たちの巻き込 分方 ・協賛の取り方
つくり、文化・云何	会員の高齢化…会の存続に係る
<u>つくり、又化・云何                                    </u>	後継者を育てたいが、新規加入者がない。
	5動メンバーの高齢化に伴う減少が懸念され、若い方への勧誘をすす りているが、あまりすすんでいない。

活動内容	自由回答
子育て支援・子どもの健全 育成	メンバーが高齢化し、人数も減ってしまい、以前のように人形劇を続けるには人数も体力もぎりぎりの状態で、この先いつまで続けられるのか大変不安になってきている。コロナ以前は新しいメンバーを募集していたが、コロナ禍に入り練習自体休止が続いたり、公演の日数(回数)も激減し、今後活動を続けるかどうか話し合った結果、現在のところは無理なく体力に合わせて続けることにした次第です。
子育て支援・子どもの健全 育成	団体としては発足後1年半と短いので地域での活動における連携などがまだ進んでいない状態。他の団体、行政、地域での活動に関する情報、知識など得られる機会が増えることを希望。イベントの周知、広報の手段が少ないことに困っている。
子育て支援・子どもの健全 育成	コロナ禍集会室使用禁止や時短となり、集まっての製作活動や話し合いの時間が制限され困っている。少しでも時短の解除を願うばかりです。
子育て支援・子どもの健全 育成	コロナ感染拡大等で、活動のアピールがしにくい。たくさんの人を集めるのも心配であり、活動が届きにくい。誰でも来てもらいたので会場を予約するが、お金がかかったり、場所の予約のために並んだりするのが大変。
子育て支援・子どもの健全 育成	事務所や倉庫を必要としている。またそのためにスタッフの雇用も必要と考えているが、管理費などの間接費、人件費まで賄う収入がない。
子育て支援・子どもの健全 育成	活動メンバーが高齢化し、いつまで続けられるか心配。新メンバーが増えてもなかなか活動まで続かない。コロナ禍により活動場所の制限もあり、以前のように定期的な「おはなし会」ができない(コープ内のおはなし会)。
子育て支援・子どもの健全 育成	ボランティアの数が増えない(新しい人が増えない、学習支援を広く 地域ボランティアセンターに依頼しているが…)
子育て支援・子どもの健全 育成、防災・減災	・コロナ禍が続くなか、当会の出前朗読も本来の対面朗読のスタイルでの実施がむずかしくなり、"少人数に分割して""放送やライブ配信で…"という形を取らざるを得ない。児童・生徒の直接の反応を確かめながら朗読できる日が来ることを切望している。・この状況下では、会員募集を兼ねた対外的な発表会や他団体とコラボしてのイベント開催などがむずかしくなり、活動の広がりが制限されている点が懸念されている。
子育て支援・子どもの健全 育成、防災・減災、環境活 動	・コロナで毎月のクリーンアップ行事の公式開催を中止することが多くなった。 ・コロナで内部の役員会、総会、交流会を開きにくくなり、コミュニケーションがうまくいかなくなった。 ・新しい活動と運営の担い手づくりがまだまだすすまない。 ・浜辺のゴミ拾いをする人々が増えてきたが、その分定例イベントの日に目立つゴミが少なく、参加者のやりがいが得にくくなったきた。
子育て支援・子どもの健全育 成、防災・減災、環境活動	世話人の高齢化、環境保全運動の後継者不足に困っている。
子育て支援・子どもの健全 育成、文化・芸術	メンバーの人数が減ったにもかかわらず、活動自体はそのままの状態 であるので、少し負担が大きい。コロナ禍でもあり、少しモチベー ションが下がり気味である。
子育て支援・子どもの健全 育成、文化・芸術	メンバーの減少。高齢化によるメンバーの減少だが、技術系のボラン ティア活動なので勉強・努力を必要とするため、誰でもというわけに はいかなくて、なかなかむずかしいものがある。
子育て支援・子どもの健全 育成、環境活動	・活動の継続を次世代にどう引き渡せばよいのか? ・里山での作業 において安全をどう確保し、万一の事故への対応
子育て支援・子どもの健全育成、環境活動、その他(衣類と絵本の寄付交換会)	活動資金の確保
子育て支援・子どもの健全 育成、自助グループ、その 他(研修会、講演会、相談 会)	会費徴収が振込用紙で振り込んでもらっているので、できればボラン ティア決済を導入したいが、団体の口座では登録がむずかしく困って いる。
子育て支援・子どもの健全 育成、その他(親の支援、 ひきこもりの方の支援)	不登校・引きこもりなどの当事者や家族とのつながりがなかなかでき ないこと。

活動内容	自由回答
防災・減災	阪神淡路大震災の際、アマチュア無線が連絡手段として非常に役立ったが、当時の方々は高齢者となり支援される側となっている。一方若い世代においては無線の意味すら理解していない。そのため、災害時の無線の有用性が広く理解されておらずメンバーの増員が困難(ちなみに、東北地方では、行政が主導となってアマチュア無線の免許取得を奨励している)。
防災・減災	災害はいつどこで起こるか分からないが、住民の関心が薄い。
防災・減災	助成金に頼ることのない自立した活動にまだまだ遠いこと。
文化・芸術	メンバーが高齢になってきた。新しいメンバーを増やしたい。
文化・芸術	活動場所の費用が高い。コロナで人数制限しているので、お断りする    こともある。
文化・芸術	コロナ禍で高齢者施設への慰問演奏活動が制限されていること
環境活動	メンバー高齢化への対応が必要。花壇の手入れに関心の高いグループ  と相談しながら若い人の加入を呼びかけている。
環境活動	私たちの団体は14の団体会員と約80名の個人会員から構成されている。人数は多いが、会の実務を行う者が数名。後継者がほしい。会員の高齢化がすすんでいる。
環境活動	長く維持・管理するためにもっと多くの方に関心を持っていただいて、活動に参加してもらいたい。住宅地全体に活動が広がればいいのですが…
環境活動	1.活動資金の調達に苦労している。 2.高齢化による会員の退会が増え、新会員の入会が少ない。会員減少。 3.森林ボランティア(体力を要する)プラス環境体験学習(学習・教育)はボランティア活動に参加しにくい。 4.一切の提供するものがない(暑い夏の飲料水、1日活動した弁当等々、近隣の車使用も無償)。
環境活動	1. チェーンソーを使用するため、傷害保険・自賠責保険料が高く負担になる。用具類購入もかかるため誘いにくい。 2. 交流している団体の活動者(一部)でヘルメットを被ることを嫌がり、チェンーソーパンツを履いていただけない。ご本人は「今までずっと使ってきていて何の問題もない」と言われる。グループのメンバーが安全講習会で学んだことを伝えると雰囲気が悪くなる。
環境活動	結成後10年になるが、会員の高齢化が目立つ。このため、活動内容の 見直し(機械:具体的には刈払機やブロアーの導入により楽な作業の 推進など)。安全教育の一層の充実。気楽に休める雰囲気作りに取り 組んでいる。
自助グループ	資金調達、会員募集、広告宣伝について
その他(高齢の入院患者との折り紙)	(独り言として受け止めてほしい)意見などを記入する時スキルアップという言葉は、ボランティアには使用しないほうがよいと耳にしてきた。我々が技術をあげてこそ一緒に作り上げる時、より手助けしやすいと思っている。1+1=2であると同時に、0.5×4=2になるように、いろんな過程があって、そのプロセスを究めるのはよいことだと思うが…??
その他(乳がん検診啓発、 乳がん患者支援)	ボランティア人員の確保と運営資金が一番の問題
その他(ユニバーサルス ポーツ、障がい者スポー ツ)	高齢者が多いため、丹波篠山市は交通の手段がないため、免許証を返納された場合は関わりがなくなってしまうことが悲しい。だから、家族の方にお願いはしているが、すべての方とは言えない。
その他(福祉)	毛糸が高くなりゆずっていただける毛糸も少なくなった。着なくなったセーターなどをほどいて洗って湯のしして使わせていただいている。
その他(食事会へのバース デーカードの作成)	新メンバーも募集中ではあるが、現メンバーの高齢化と減少(病気とか)で、いつまで続けていけるのか…という心配。
その他(聴覚言語障害者との交流、手話通訳活動等)	ボランティア団体が多く、無料で使用できるボランティア会場の確保 がしづらく、やむを得ず有料会場を使用するため、サークル会計を圧 迫している。
その他(特養訪問、ふれあい)	コロナで施設訪問ができなくなり、ふれあい活動(メイン)ができなくなった。手作りゲームも休止中。お便り活動として年賀状を送っているが、何か他にできることはないかと考え中。

## 中間支援組織に求めること

### Q4 中間支援組織(当財団含む)に求めること

活動内容	自由回答
居場所づくり	2021年秋の灘区社協とともしび財団合同の研修会の講演もよかったが、グループ討議で他団体の方々と細かい話ができて交流できたのがとてもよかった。活動するうえで参考になった。全体の市民活動交流会もよいが、小規模の交流会を年間数回開催することを検討してほしい。
居場所づくり	貴重な助成金を大切に使いたいと思う。
居場所づくり 居場所づくり	求人広告のような形で募集の特集をしていただければありがたい。 継続してコープともしび助成をいただく他、他の財団からも助成していただきありがたく思っている。本年度、カフェに欠かせない茶菓子費用も助成対象としていただけたことに感謝している。長い目で見守ってくださるようお願いしたい。
居場所づくり	今年度のきらり助成の交付ありがとうございました。次年度も是非と も継続していただきたく思います。
居場所づくり	助成金の交付に感謝している。今後も地域の高齢者の居場所作り活動 へのご支援をよろしくお願いします。
居場所づくり	ランチを作ってくれる夫妻には私費で月3万円謝礼をしている。人件費の支援はとてもありがたいと思う。神戸市の税金をもっと使ってほしいが、どこに言えばいいのか教えてほしい。介護保険から今年も最高の87,500円もらえることになったが、せめて電気・ガス・水道・電話代くらいほしい。
居場所づくり、障がい者支援	組合員集会室など、定期的に使用させていただけるとありがたい。
居場所づくり、障がい者支 援	コロナ禍での活動では、いつものバザーや地域の祭りなどすべて中止 となり、収入がない中、通常より広い部屋や部屋数を増やさなければ サークルが開けなかった時に助成金をいただき、いつも以上に講演会 を開催でき、サークル員も聴覚障害者も共に活動することができた。
居場所づくり、障がい者支援、多文化共生・多世代交流、地域の困りごと支援・まちづくり	引き続き支援をお願いします。地域活動支援をいただける他の機関を 探しています。
居場所づくり、障がい者支援、多文化共生・多世代交流、地域の困りごと支援・まちづくり、子育て支援・子どもの健全育成	各方面の情報の公開:次の情報の公開を期待。後継者不在の農家さんに関する情報→タッグを組んでの継続。過剰収穫の農家さんに関する情報→収穫・販売の支援。留学生・避難民等に関する情報→栽培の支援・子供食堂の支援への橋渡し。助成金に関する情報→助成金活用による活動の拡大。
居場所づくり、障がい者支援、多文化共生・多世代交流、地域の困りごと支援・まちづくり、子育て支援・子どもの健全育成、防災・減災、文化・芸術、環境活動	尼崎市では3年間連続で助成金の申請ができる。その后になれば、助成金が申請できない。それは変った(補足)3万円以下の活動資金が助成できるのが決まり。活動範囲は狭くなるが、3万円をいただき続けようと思う。
居場所づくり、障がい者支援、多文化共生・多世代交流、地域の困りごと支援・まちづくり、自助グループ	きらり助成が出ることで、ボランティアで来てくださる先生へ少しお 車代をお渡しできて助かっている。ありがとうございます。蔓延防止 措置が出ると活動できないのが非常に辛い。
居場所づくり、障がい者支援、多文化共生・多世代交流、子育て支援・子どもの健 全育成	地縁団体への働きかけ。書類の負担を減らしてほしい。
居場所づくり、障がい者支援、地域の困りごと支援・まちづくり、防災・減災、文化・芸術	一人親、低所得者、障がい者など(認知症)、目に見える支援がむずかしい。より多くの独居老人も含め、弁当作りなどを定例化していきたい。助成金など全ての面においてノウハウが知りたい。
居場所づくり、障がい者支 援、子育て支援・子どもの健 全育成	いつも決まった額の活動資金をいただけるということは活動に幅ができて、しっかり目標を持って活動していけると思う。そして、年間の必要な活動を思いっきりできると思う。私たちにとってはありがたい。今年からは食料品にも使えると聞いており、子どもたちの成長にとってもとても有意義だと感じている。

活動内容	自由回答
居場所づくり、障がい者支 援、子育て支援・子どもの健 全育成	他団体ではどのような工夫をされているのか知りたい。
居場所づくり、障がい者支 援、子育て支援・子どもの健 全育成	ともしび助成金は本代が20万円までとなっているが、私たちの活動 は、本の貸し出しをしながら子どもたちにいい本を選んで購入し紹介 してあげたいので、本代の上限を上げていただけたらと願っている。
居場所づくり、障がい者支 援、子育て支援・子どもの健 全育成、その他(きょうだい 児支援)	貴財団では高校生との素敵な取り組みをなさっているが、ぜひ大学生 に向けたボランティア団体とつながるような取り組みがあれば参加し たい(就活フェアのようなボラ活フェア)。
居場所づくり、障がい者支 援、自助グループ	SNSやホームページなどを使って活動の紹介などをすればよいと分かっているものの、パソコンなど苦手なメンバーばかりなので、いろんな方にきょうだいを支援する活動をしていることを知らせるお手伝いをしていただけたらと思う。
居場所づくり、障がい者支 援、その他(精神保健福祉活 動)	イベントや交流の場などを広げたい。
居場所づくり、多文化共 生・多世代交流	求めることは分からないですが、一緒に考えてもらえたり、聞いてもらえると嬉しいかもしれない。それでも分からないかもしれません。
居場所づくり、多文化共 生・多世代交流、地域の困 りごと支援・まちづくり、 子育て支援・子どもの健全 育成	子育て環境は悪くなっているのに行政のサポートも少なくなっていて親の負担が多すぎる。現場にいると、さまざまな"大変な状態"に遭遇するのに、なかなか行政が動くまでにはならないし、現場の大変さもプライバシーなどの関係などから声をあげて訴えられない。こそっと(報告書などに書きにくいことも多い、見に来ていただければ一目瞭然なことも)理解し、何も注文(レシートの宛て先は団体名でとかいろいろあると結局面倒で自腹にするスタッフも多い)することなくサポートしていただけるととても助かります。
居場所づくり、多文化共生・ 多世代交流、地域の困りごと 支援・まちづくり、子育て支 援・子どもの健全育成、文 化・芸術	交流会の開催時にチラシ等の交換の時間がほしい。
居場所づくり、多文化共 生・多世代交流、地域の困 りごと支援・まちづくり、 文化・芸術	現在の支援団体は同じ地区にある「NPOなぎさ・くらし支援センター」「摩耶シーサイドブレイスイースト管理組合」「摩耶イーストもしびする」「なぎさいのまちづくり協議会」「西灘あんしんびボランティア振興財団」。「NPOなぎさ・くらし支援センター」からはカランティア振興財団」。「NPOなぎさ・くらし支援センター」からはカランティア振興財団」。「NPOなぎさ・くらし支援センター」からはカランティア振興財団」。「NPOなぎさ・くらし支援センター」からはカリスマスコンサート等のイベント時寄付金をいただいている。「管理といる。「あんしんすこの方を中心にお手伝いを中開催時についておりはいてはいては協」とは今年度は共同開催について検討していく予定。「区社協」さら、とは今年度は共同開催について検討していくのもご相談に行いただきます。コーンともしび財団にはいただいた助成金ので、よろしくお願いしたい。予めご連絡するので、よろしくお願いしたい。
居場所づくり、多文化共生・ 多世代交流、子育て支援・子 どもの健全育成	同じく支援を受けているグループにどんなグループがあるのかのお知らせはうれしい。近所に様々なグループがあって活動していることを 交流会やお便りで知ることができるのは励みになる。
居場所づくり、多文化共生・ 多世代交流、子育て支援・子 どもの健全育成	チラシなどを置かせてもらえる場所を増やしたい。
居場所づくり、多文化共生・ 多世代交流、子育て支援・子 どもの健全育成、自助グルー プ	感謝しかありません。理解していただき、協力していただき、ありが とうございます。
居場所づくり、多文化共生・ 多世代交流、防災・減災	横の関係づくり
居場所づくり、多文化共生・ 多世代交流、文化・芸術	運営資金の一部を助成していただけると大変助かる。また、参加者を 集めるための広報の仕方や、他団体との交流で広報ができればありが たい

活動内容	自由回答
居場所づくり、多文化共生・ 多世代交流、その他(地域の 活性化)	自分たちでできることをできる範囲で行なっていくつもり。またご支援よろしくお願いします。大切に使わせていただきます。
居場所づくり、地域の困りご と支援・まちづくり	多くの方にこの活動を知っていただけるように広報(アピール)など していただけるとありがたい。
居場所づくり、地域の困りご と支援・まちづくり、子育て 支援・子どもの健全育成	同じような活動をされている団体と横のつながりを持ちたい。広報の 幅が広がることを期待している。
居場所づくり、地域の困りご と支援・まちづくり、子育て 支援・子どもの健全育成	活動費を助成していただけることが大変ありがたい。他団体の活動や 資金のこと、ボランティア育成などについての情報もいただけると大 変参考になる。
居場所づくり、地域の困りごと支援・まちづくり、子育て支援・子どもの健全育成、自助グループ	「知ってもらう」ために、「周知・広報などの協力」「講演会、研修会、勉強会など協働で開催」「多様な子どもたちにとっての多様な楽しいイベントの開催」「居場所づくりへの協力」。
居場所づくり、地域の困りごと支援・まちづくり、自助グループ、その他(がんに関する相談ごと)	経済的な支援をしてほしい
居場所づくり、子育て支 援・子どもの健全育成	おもちゃの病院は修理する方が重要。技術の向上、場所の確保のほうが重点となる。大半は修理活動。固定した修理場所が確保できれば活動しやすくなる。
居場所づくり、子育て支 援・子どもの健全育成	このような素晴らしいご支援やご協力に心から感謝している。このような機会(交流会など)を利用させていただき、少しでも私どもの活動を知っていただくチャンスとさせていただけたらと思っている。
居場所づくり、子育て支 援・子どもの健全育成	今回助成を決定していただき、大変感謝している。今後もこのように 地元で活動する小さな団体を支援する活動を願っている。
居場所づくり、子育て支 援・子どもの健全育成	食中毒防止のために各家庭に1つずつ保冷剤と保冷袋を用意する予定 だが、他に何かよい策があれば(他の団体の工夫など)教えていただ きたい。
居場所づくり、子育て支 援・子どもの健全育成	助成をしていただけることは本当にありがたく、引き続き活動を続けられることに感謝している。利用してくださる方のニーズに応えられるような有意義な活動を続けていきたい。
居場所づくり、子育て支 援・子どもの健全育成	地域の企業とのマッチングを希望。例えば、SDGsなど取り組んでいる企業、食品ロスの食材など。フードパントリーの際の食材などに活用するため。
居場所づくり、子育て支 援・子どもの健全育成、文 化・芸術	Q3の回答①の理由で貸倉庫代を助成していただけると助かる。Q3の回答②の理由でスタッフの交通費も助成してほしい(2021年度はコロナ対応のみだった)。参加者(サービスを受ける方)から参加費を徴収しているが、ボランティアスタッフ(会員)から会費徴収するのは違和感がある。
居場所づくり、子育て支援・子どもの健全育成、文化・芸術	コープともしびボランティア振興財団にはいつもお世話になっていま す。今後ともよろしくお願いします。
居場所づくり、子育て支 援・子どもの健全育成、文 化・芸術	小学校や中学校、もしくは教育機関を通じて、コープのこと、生協の 仕組みなどを広めていただけるような取り組み。(この度は貴重な機 会をいただき誠にありがとうございます)
居場所づくり、子育て支援・子どもの健全育成、文化・芸術	どんな活動グループがあるのか、気軽に知れてアクセスできるネット ワークを作っていただけるととてもうれしい。
居場所づくり、子育て支 援・子どもの健全育成、文 化・芸術	私どもの団体は家庭文庫という活動を行なっている。基本が読書により心豊かに生きる力を育むことを支援する上で、図書の充実が必要だと考えている。これまでもちろん個人で揃えた図書が蔵書だが、この購入費用のための助成があるとより充実した文庫として地域の方々に提供できる活動が広がると思っている。図書購入の助成を望む。
居場所づくり、文化・芸術	活動場所の情報提供。
居場所づくり、文化・芸術	高齢者、障がい者、引きこもり等を東ねておられる団体等をご紹介い ただきたい。

活動内容	自由回答
居場所づくり、その他(高 齢者の筋トレ・脳トレ等、 精神的・肉体的・社会的問 題)	いつも感じよく対応していただき感謝している。特に求めることはない。荷物・道具も一部置かせていただき、その上、福祉で月1回は会場費免除していただき本当に助かっている。体操にいらっしゃる方々が帰りに買い物して帰ってくださるので喜んでいる。
居場所づくり、その他(認知症介護家族の会)	会の継続に関して社会福祉協議会に相談してサポートを受けている。 認知症介護家族の自主組織はあまり多くない。サポート体制を期待している。
居場所づくり、その他(高 齢者宅への電話かけ活動)	助成金交付、本当にありがとうございました。私たちの活動を評価していただけたことに心より感謝いたします。上記(Q3)にもあげたが、電話というツールに対する困難さを解決するためにも、「コープさわやかコール」という声かけは重要になっている。引き続きあらゆる機会で「コープさわやかコール」を知らせていただければうれしいと思っている。
障がい者支援	活動をPRできる場(知ってもらって会員になってもらいたい)。様々な分野のボランティア団体との交流。
障がい者支援	活動をすすめていくうえで、助成金が大きな支えになっている。2~3 年前に比べたら大きく減少したが、もう少し増加してほしい。
障がい者支援	パソコン購入の補助。点字プリンターの買い替え(高額なので、市に お願いしたい)。
障がい者支援	他の団体の活動状況をもっと知りたい(交流会の時だけでなく)。と もしび通信に紹介記事を順番に入れてもらえたらうれしい。
障がい者支援	私たちが製作している"拡大本"(コープクッキング)を寄贈したいが、どのようなところへお届けしたらよいか知りたい。
障がい者支援、多文化共生・多世代交流、地域の困りごと支援・まちづくり、防災・減災	コロナで交流が十分にできないことが大変残念。チラシやZoomだけでは伝わりにくい。定期的な情報はメール、LINE等で流してもらえたらメンバーにも伝達しやすい。紙データはメンバーにはすべて配布できない。
障がい者支援、多文化共 生・多世代交流、文化・芸 術	活動をできる新たな対象施設の紹介をしていただきたい。交流・連携できる団体の紹介をお願いしたい。他団体との交流の場をさらに増やしていただけると、活動のアピールができ、連携の機会を得ることができる。
障がい者支援、子育て支 援・子どもの健全育成	コープともしびボランティア振興財団の皆様には、他の中間支援組織 よりも、ボランティアとボランティアに支援される方々の立場に立っ た考え方をしていただいていると思う。
障がい者支援、子育て支援・子どもの健全育成、文化・芸術	いつもありがとうございます。何とかメンバーでいろいろ話し合いな がら頑張っていきたいと思っている。
障がい者支援、その他(聴 覚障害者の問題を学び、交 流の場を広げる。手話通訳 者派遣。)	コロナ感染拡大をきっかけに大人数で集まることがむずかしくなった。聴覚障害者との交流にフェイスシールドや透明マスクなど、備品も増えた。オンライン対応のサークル運営も検討したが、ノウハウやライセンス料の負担もあり、すすまない。通話料申請のようにオンライン(Zoomなど)の交流にかかる経費も認められると助かる。通話料ではむずかしい。
多文化共生·多世代交流	他団体との交流の機会を増やしていただきたい。私どもは比較的よく 取り上げていただいているので大変ありがたい。
多文化共生・多世代交流、 地域の困りごと支援・まち づくり	地域の課題に対するつなぎ役が不在。本来的に各課題に対して地縁団体、NPO団体、ボランティア団体がそれぞれの活動を継続しているが、地域の問題は地域で解決するような場を持つ必要があると思う。それを実施するためには、自治体や社協、あんすこ等も含めた協議の場が必要であり、その場づくりをするファシリテーターの役割が必須である。近年SDGsとして"誰一人取り残さない"主旨を完遂するためにも基盤づくりが急務であると思う。

活動内容	自由回答
多文化共生・多世代交流、 地域の困りごと支援・まち づくり、子育て支援・子ど もの健全育成、防災・減 災、文化・芸術	これまでの12年間、行政(市や県)の助成金を獲得して本事業を運営してきた。これらは3年が限度でその後は完全に打ち切られてしまう。継続は力なりを信じて活動してきた。お陰様で支援者も増加傾向にある。軌道に乗るまで応援し切り捨てないという、ともに協働するという姿勢を貫いておられる貴財団には心より感謝です。
多文化共生・多世代交流、 子育て支援・子どもの健全 育成、文化・芸術	ボランティア活動グループさんたちとの交流などが早くできるように お願いいたします。
多文化共生・多世代交流、 子育て支援・子どもの健全 育成、文化・芸術	ボランティア活動を行なっている我々や諸団体は、貴財団や中間支援 組織からの助成が大きな力になっている。引き続き支援を希望する。
地域の困りごと支援・まちづくり、子育て支援・子どもの健全育成	行政の管理(ふれまち)である地域福祉センターなど活用したかったが、子どもが場所を使うのを嫌がられたり、平日しか借りれないなど 定期的な活動場所がなかったので、シェアできるスペースなどがあればよかった。もしくは、そういった地域で管理しているが、使われていない曜日や場所が活動団体に提供していただけるような仕組みづくりを望む。
地域の困りごと支援・まち づくり、子育て支援・子ど もの健全育成	ともしび財団や地元の社会福祉協議会には、物心両面で支えていただき、感謝している。金銭や労力の面で、フードバンクが自らの責任でやり遂げるべきなのか、中間支援組織に頼ってでもやり遂げるべきなのか、いろんな場面で悩むところである。
地域の困りごと支援・まち づくり、子育て支援・子ど もの健全育成、文化・芸術	他団体との交流
地域の困りごと支援・まち づくり、文化・芸術	梅写真展の掲示場所の提供:生活文化センター1階展示コーナー、東灘 区役所1階ロビー(交渉中)。展示時期は毎年1月末〜2月中旬。
子育て支援・子どもの健全 育成	間接経費を賄うための仕組みづくり支援。
子育て支援・子どもの健全 育成	広報をバックアップしてもらいたい。イベントの後援をしていただけ たらと願う。
子育て支援・子どもの健全 育成	子育て支援に関して行政や企業にバックアップしてもらえると、もっと誰もが親子で行き先ができて、育児不安や虐待が減ると思うし、健全に子どもたちが大きくなっていけると思う。
子育て支援・子どもの健全 育成	縦(行政etc)横(団体同士)のつながりを支援していただけるようなオンライン交流会/シンポジウムなどの開催。
子育て支援・子どもの健全 育成	ボランティア活動を継続していくためのアイディアや援助を支援して ほしい。
子育て支援・子どもの健全 育成、防災・減災	ボランティア活動を常に支えてくださる支援組織の存在は、私たちにとって本当にありがたく心強い。なくてはならないものだと感謝している。特に他グループとの交流の場を与えてくださる貴団体の取り組みは私たちのボランティア活動に新たな気付きをもたらしてくださる貴重なものだと思っている。もし可能であれば、折角の交流の場をもっと具体的なものにしていただけたらと…。例えば、他グループとの交流やコラボレーションの希望を事前に聞いていただき、当事者同士が話し合う機会をコーディネートしていただけたらありがたい。
子育て支援・子どもの健全 育成、防災・減災、環境活 動	・Zoom、ブログ、ホームページ、SNS(ライン、ツイッター、フェイスブック)の使い方、スキルアップの研修をもっとしてほしい。 ・効果的な広報物(チラシ)のつくり方、写真の撮り方のスキルアップ研修をしてほしい。

## Q4 中間支援組織(当財団含む)に求めること

活動内容	自由回答
子育て支援・子どもの健全 育成、防災・減災、環境活 動	ホームページを持っていないので紹介してほしい。
子育て支援・子どもの健全 育成、文化・芸術	助成金をいただくということは、自分たちの活動が公に認められているということでもあり、この時期は正にさぁ頑張るぞ!のタイミングでスタートできる。そういう意味でも、大変ありがたく応援していただいていると実感する。
子育て支援・子どもの健全 育成、環境活動	活動時の参加者への傷害保険加入に関与してほしい。
子育て支援・子どもの健全 育成、その他(親の支援、 ひきこもりの方の支援)	私たちと同じような活動をしている団体とつながることができればと 思う。
防災・減災	説明会の際に、無線が福祉?と疑問を持たれていた。甚大災害時の発生後72時間において、要支援者の避難状況確認・福祉避難所の開設状況の確認・避難所運営、などにおいて無線は非常に有意義である。伊丹市の社協に確認をした際、自転車で回る、など頓珍漢なことを言っていた。ボランティアに関わる方々、どうも理系知識が皆無で無線を避けたがる傾向にあるようだ。個人の感情で無線を拒否する、という姿勢を改めていただきたいと思う。
文化・芸術	よくしていただいている。
環境活動	Q3の1~4の方策・施策をご教示してほしい。年間4000部の会員募集チラシをポスティングしても応募者は極小。有効なチラシの作成(クラブのチラシ作成)、コープの店頭での配布場所設置、一般市民へのPRの成功事例の案内、会員を増やす方策。(クラブ設立して19年になる。以上「グチ」を言ったが、苦痛or苦労の叫びです)
環境活動	Q3の1について…愛知県豊田市では森林ボランティアの保険は市が半額補助している。兵庫県でも対応していただけるとありがたい。
環境活動	細くてもいいので長く支援していただきたいと思う。
環境活動	私たちの団体は多様な団体と個人の連携組織であり、行政との交流も あるので、時には中間支援的な活動をすることもある。むずかしいこ とが多い。
自助グループ	上記 (Q3)についての支援
その他(福祉)	大切に使わせていただきますので、使わなくなった毛糸、少しでも、 古くなっていてもいいので、お譲りいただければ助かります。
その他(高齢者の生活支 援)	年度末決算の領収書等の糊付け等(インターネットの活用)も含め て、若い力が必要な雑務を少なくしたい。
その他(乳がん検診啓発、 乳がん患者支援)	私達ボランティアにとって助成金はとても助かる。ありがとうござい ます。求めることはないが、長く続けてほしい。

# 他団体に聞きたいこと

### Q9 他団体に聞きたいこと

活動内容	自由回答
居場所づくり	「大人の折り紙」については自宅からZoomを利用する方法もあるが、個人としては「参加用リンク」の連絡をいただき、クリックして受講はできるが、講師として画像(手元)を映す方法等を勉強できればと思う。
居場所づくり	Zoomを使って活動団体・ボランティアの連絡はできるようになったが、参加者が高齢者ということと、カフェの活動はコープの集会室ではむずかしいので、カフェとしての再開はできない。
居場所づくり	活動時間や活動内容が制限される中で、参加者・メンバーが共に安心して活動できるよう内容を工夫しているが、感染に対する不安は個々に違い、参加者が固定しがち。男性や今まで参加されたことのない地域の方々に参加していただくためのアイディアがあれば教えてほしい。
居場所づくり	活動に対するモチベーションを高めるものに、参加者や活動者の声があると思う。意見や感想などをどのような形で収集または受け取っているのか。そして、それらの声をみんなで共有することはされているのか。
居場所づくり	活動を円滑に継続していくための送迎方法を教えてください。
居場所づくり	携帯(スマホ)LINE等での連絡がスムーズにできれば、情報を早く伝え、参加の有無も手軽にできるのではと思う。
居場所づくり	参加者が減っていくので、どうしたら新しい参加者が来るようになる のか、お聞きしたい。
居場所づくり	他団体との交流の仕方や様子
居場所づくり	団地内(150世帯程)でのネットワークの広げ方。活動をよく知ってもらうための工夫などを知りたい。
居場所づくり	人が密になることが避けられない「居場所」活動において、利用者は もちろんのこと、ボランティアが不安と恐怖で活動を控えてしまうこ とになっているが、他の団体はどのようにボランティア対策を行なっ ているのか?
居場所づくり	希望だが、他団体の活動内容を理解し連携・交流ができるようになれ ばよいなと考えている。
居場所づくり、障がい者支 援	多人数や対象者の居場所づくりをされているグループで、集まることができない時の活動方法をいろいろ工夫されたのであれば、その方法 を尋ねたい。
居場所づくり、障がい者支援	ホームページ設定を準備中。
居場所づくり、障がい者支援、多文化共生・多世代交流、地域の困りごと支援・まちづくり	活動を継続してゆく上で、若返りの方法、後継者づくり、などでご努力されている秘策などあればお聞きしたい。
居場所づくり、障がい者支援、多文化共生・多世代交流、地域の困りごと支援・まちづくり、子育て支援・子どもの健全育成	・いろんなボランティア活動をいろんな方々が行っているが、情報交換によるお互いの活動に組み入れる方法を考えれば、より効率的の良い活動になると考える。(例)農家さんのネットワークにより、供給可能な野菜の量・品種等を把握し、消費者の子供食堂のネットワークに流し、必要な子供食堂に供給する→現在展開中。・地元生産品(特に伝統野菜)を地元の活性化に活用する。(例)神戸の伝統野菜を原料にした「トマトジャム・いちごジャム」を神戸の学校給食に提供する。
居場所づくり、障がい者支援、多文化共生・多世代交流、地域の困りごと支援・まちづくり、自助グループ	コロナで休み休みの活動になるが、長く続けていくことが大事だと 思っている。

活動内容	自由回答
居場所づくり、障がい者支援、多文化共生・多世代交流、子育て支援・子どもの健 全育成	QRコードの使い方やホームページの作成のメリット・デメリット。
居場所づくり、障がい者支援、多文化共生・多世代交流、子育て支援・子どもの健全育成、文化・芸術	具体的ではないが、他グループの活動内容に関心がある。内容をお聞きしながら得るものがあったり質問も出るかもしれない。
居場所づくり、障がい者支援、地域の困りごと支援・まちづくり、防災・減災、文化・芸術	コロナ禍のなかで弁当配布や軽食など、つどい場でできることは今後も続けていきたい。しばらくは予防対策は今までと同じようにしていく必要がある。よって時間短縮がされていくなかで楽しめる活動を、他のグループなどからお聞きして参考にしていきたいと思う。継続していくなかで認知症の方も出てきている。できるだけのフォローをしていきたいので、その都度相談でき、電話対応ができる部署とか団体が知りたい。
居場所づくり、障がい者支援、地域の困りごと支援・まちづくり、自助グループ	ギャンブルや借金の問題でお困りの方などとつながることはあるか? ギャンブル依存症について知るための講座開催などのご要望はない か?
居場所づくり、障がい者支援、子育て支援・子どもの健 全育成	パソコンなど、どのような方法で団体の情報を広げているのか?
居場所づくり、障がい者支援、子育て支援・子どもの 健全育成	ラインでのお弁当配布の予約登録をしていただいているが、あまり予 約されない方もあり、他の方(必要な方)にお渡しする方法を考えな いといけない時期に来ているのかと思案中です。他の団体の方はどう されているのでしょうか。毎回50食が限度なので、それ以上は作れな いので、回数を増やしていくことを方法として行っている。
居場所づくり、障がい者支援、子育て支援・子どもの健全育成、その他(きょうだい児支援)	ボランティア大学生とつながりのある団体はありますか? もしあるなら、つながりを深める、広げるために工夫されていることがあれば教えていただきたい。
  居場所づくり、障がい者支  援、自助グループ	コロナ前とコロナ禍での活動の内容に変化はあったのか? 私たちは 少人数なので会場が使用できる限りでコロナ前と同じような形で、座 談会的な感じで活動を続けているが…
居場所づくり、障がい者支援、その他(精神保健福祉活動)	精神保健福祉活動をされている他団体との活動などを知りたい。
居場所づくり、多文化共 生・多世代交流	いろいろな方に会いに行って話しています。見学も行っています。
居場所づくり、多文化共 生・多世代交流	コロナ禍の中での活動の工夫
居場所づくり、多文化共 生・多世代交流、地域の困 りごと支援・まちづくり、 子育て支援・子どもの健全 育成	近くの小学校や民生委員との連携を取りたいと思っているが、プライバシーや個人情報に阻まれて協力できていない。子育て支援団体や、子ども向けにボランティアで動いている人々とは連携がとりやすく、一緒にイベントを行ったり、互いの活動に参加したり、紹介したりしている。行政とも協力して活動していくためにどのような工夫をすればいいのか?コツがあれば教えてほしい。
居場所づくり、多文化共生・ 多世代交流、地域の困りごと 支援・まちづくり、文化・芸 術	コロナ禍での飲食を伴うカフェについて、すでに開催されているところがあれば、開催する上での工夫や注意していることなどをお聞かせいただきたい。
居場所づくり、多文化共生・ 多世代交流、地域の困りごと 支援・まちづくり、文化・芸 術	地域高齢者の居場所作り。そしてフレイル予防に役立ってほしい。
居場所づくり、多文化共 生・多世代交流、子育て支 援・子どもの健全育成	コロナのため活動を自粛したり、休止したり、再開したりする基準は どうしているのか?
居場所づくり、多文化共生・ 多世代交流、防災・減災	食を始めるにあたって注意されていること

活動内容	自由回答
居場所づくり、多文化共 生・多世代交流、文化・芸 術	コロナで参加を見合わせる人が増え、また外出できなくなってしまっている方が増えている。広い範囲の広報や、必要としている方に情報を伝えるにはどうすればいいかを伺いたい。
居場所づくり、地域の困り ごと支援・まちづくり	食事作りのアドバイス、指導のもと活動している。他のサークルとは コロナのため一緒に活動できない。
居場所づくり、地域の困りごと支援・まちづくり、子育て 支援・子どもの健全育成	Zoomなどを利用した勉強会の開催。ホームページやSNSによる情報発信を行っているが、世に情報を広げ認知度を上げていくには他にどのような方法があるのか? 団体独自の収益の工夫などがあれば教えていただきたい。
居場所づくり、地域の困りごと支援・まちづくり、自助グループ、その他(がんに関する相談ごと)	広報活動について(方法、範囲)
居場所づくり、子育て支援・ 子どもの健全育成	オンラインなどの利用はどのくらいされているのか。
居場所づくり、子育て支 援・子どもの健全育成	感染防止のために工夫していること。団体の活動費のうち、自団体で 捻出できる取り組みをしていれば教えていただきたい。新たに支援の 必要な参加者に周知してもらうために地域や他団体に協力してもらっ ていることがあれば聞かせてほしい。
居場所づくり、子育て支 援・子どもの健全育成	コロナ禍でどのような対策を行っているのかお伺いしたい。
居場所づくり、子育て支 援・子どもの健全育成	事務局はどのようにしているのか。
居場所づくり、子育て支 援・子どもの健全育成	スタッフの募集方法。夏場のお弁当作り~配布方法。
居場所づくり、子育て支 援・子どもの健全育成	どのようなイベントを開催しておられるのか知りたい。
居場所づくり、子育て支 援・子どもの健全育成	ボランティアの人材確保の方法についてよいアイディアがあったら知りたい。
居場所づくり、子育て支 援・子どもの健全育成	皆さんが使用している会場について、どのようなところを利用しているのか聞きたい。皆さんの活動についてお聞きできるのを楽しみにしている。感染対策等大変かと思いますが、よろしくお願いします。
居場所づくり、子育て支援・子どもの健全育成、文化・芸術	同じ活動をしている方たちとズームで研究会やミーティングをしてい る。
居場所づくり、子育て支 援・子どもの健全育成、文 化・芸術	活動の宣伝のために行っていること、どのような窓口があるのか、ぜひ教えていただきたい。
居場所づくり、子育て支援・ 子どもの健全育成、文化・芸 術	広報の方法(アイディア)、安い保管場所など、あれば聞きたい。
居場所づくり、子育て支 援・子どもの健全育成、文 化・芸術	コロナによって、人と人のつながりを作りにくくなっていると思う。 子どもの友人などは共働き世帯、シングルが多く、なかなか交流できるチャンスがないのと、なぜ地域活動をするのか、コープのこと、生協のこと、説明するのに時間を要することが多いと痛感している。興味や関心があまりないという方との付き合い方などはどのようにされているのか聞いてみたい。
居場所づくり、子育て支 援・子どもの健全育成、文 化・芸術	室内で活動されている団体ではどのようなコロナ対策をされているのか。エアドックの購入を迷っている。高額なので設置されている団体があればその効果についてお聞きしたい。

活動内容	自由回答
居場所づくり、文化・芸術	(1)音楽関連コンサートについての情報交換:①演奏者の紹介 ②ジャンルの拡大 (2)「コロナ禍」感染防止対策の具体的な方法:多人数での集会などでどこまで防止対策を考慮しているか
居場所づくり、その他(高 齢者宅への電話かけ活動)	・「さわやかコール」のチラシを安心すこやかセンター(東灘区)に置いてもらっている。 ・社会福祉協議会に「さわやかコール」のビラを持って行った。 ・コロナ後の活動としては、学習会などを講師を招いて行い、お互いの内容を高めていきたい。 ・バザーや地域の祭に積極的に参加していきたい。 ・他団体の活動から学ぶことは、働きかけに工夫をしていくことだと思っている。インターネットなども利用しながら、広く活動を知らせていくことも大切かと考えている。
居場所づくり、その他(認知症介護家族の会)	会の活動継続のためのヒントがほしい。
居場所づくり、その他(高齢者の筋トレ・脳トレ等、 精神的・肉体的・社会的問題)	コロナ禍で休会されているグループのメンバーさんのために、3カ所出向いて平素実践していることを披露して楽しんでいただいた。また、高齢の方々の筋力低下やうつ状態が続いているが、イベント中止で引きこもっている方々が多いとの相談があり、二つの会とコラボして体操等を行い、参加者に喜ばれた。声にすることが大切だと今更ながら感じた。
障がい者支援	継続して活動に参加してもらうために工夫していること。SNSで情報発信をしている場合、発信の回数は月にどれくらいか。資金集めはどのようにしているのか(クラウドファンディングなどを利用しているか)。
障がい者支援	弱視・全盲の方々への支援グループの交流が今まであまり開催されていないように思う。コロナの今の状態ではむずかしいかとも思うが、他のグループの活動をもっと知りたい。PRの方法も…。情報が少ないと利用者に言われる。私たちでできることがあればと思う。
障がい者支援	点訳活動は自宅で行うため、特に支障はないが、外出の機会が減った。障がい者の皆さんは大変な時期を乗り越えられたと思う。視障協会員の皆さんとボランティアとの交流は以前のようなバス研修はできないが、福祉会館で交流会が開催され、グループに分かれて障がい者の話を直接聞けて嬉しかった。「デジタル機器は便利だが、ちょっとした操作ミスでデータが消えることがある。紙に打ってある点字は場所を取るがいつでも読みたい時に手に取ることができる」という発言があり、とても嬉しく、これからもがんばろうという気持ちになった。
障がい者支援、多文化共生・多世代交流、地域の困りごと支援・まちづくり、防災・減災	同じような活動を行っている団体がどんな工夫をされているのか知りたい。新しいメンバー募集などをどのように行っているのか。毎年メンバーは高齢化しているが、若手が入ってくる方法はあるのか、いつまで続けられるのか先行きが不安である。
障がい者支援、多文化共生・ 多世代交流、文化・芸術	活動対象施設を見つけるために行っていること。他団体との交流をどのように行っているか。
障がい者支援、地域の困り ごと支援・まちづくり、環 境活動	コロナを見据えた活動については、他団体の方々がどのような対応・ 対策をして先の計画を立てているのか気になる。
障がい者支援、その他(聴 覚障害者の問題を学び、交 流の場を広げる。手話通訳 者派遣。)	サークル内のホームページ、掲示板、Zoom例会など、オンラインを活用した手話サークル団体もあると聞く。他の団体の情報共有の方法や、運営人材の確保など対策やアドバイスがあれば知りたい。

活動内容	自由回答
多文化共生·多世代交流	各団体の持ち味を活かしてともに活動できる機会をつくりたい。そのために、対象者のことをもっともっと深く掘り下げて、困りごとを掘り起こし、ともに解決に向けて努力したい。こんなことの参考になる意見があればお聞きしたい。
多文化共生・多世代交流、 地域の困りごと支援・まち づくり	1) コロナ関連:ウィズコロナ対策として、この2年間にどのような感染症対策を施して事業等を実施したか? 2) ネットワーク関連:ステイホーム等自粛策が奨励されていた時に、 IT技術やリモート等の活用をどのように展開されたか?
多文化共生·多世代交流、 文化·芸術	「少人数でいいから常に新しい参加者がいる」ことが活動のマンネリ化を防ぎ、ミッションを見失わないために大切だと感じている。皆様の団体では、新しい参加者を迎え、そして一緒に活動を継続していくためにどのような工夫をしておられるのか?
地域の困りごと支援・まちづくり、子育て支援・子ど もの健全育成	急なアンケートであったため、うまく考えをまとめられない。ご了承ください。コロナ禍の出口が不明確な今、我々老人にはポストコロナの展望が持てず、具体的な目標は立てられない。ポストコロナの見据え方そのものの例などをご教示いただければ参考にさせていただきたい。
地域の困りごと支援・まち づくり、子育て支援・子ど もの健全育成	助成金だけで活動されていない、独自の収入があったり事業などされている団体にどのようなことをしているのか聞きたい。
地域の困りごと支援・まち づくり、文化・芸術	①メンバーの高齢化による会の存続の施策 ②今回のコロナ感染拡大時の活動はどう対応されていたか?
地域の困りごと支援・まち づくり、環境活動	ボランティア活動参加メンバーを増やすために行って、効果のあった ことがあれば教えていただきたい。
子育て支援・子どもの健全 育成	・コープの広報にメンバー募集などの記事を載せてもらっている。 ・コロナ禍においても積極的に実施されている活動に賛同し、出演依 頼がある場合には引き受けて「おはなし会」を実施している。
子育て支援・子どもの健全 育成	ZoomやYouTubeにより講演会をはじめとするさまざま情報が得やすくなり、他地域で活動している団体と知り合うこともできるようになった。
子育て支援・子どもの健全 育成	オンラインでの交流の工夫。
子育て支援・子どもの健全 育成	他団体の方々がどのような形態の連携をされているのか知りたい。コロナ後に対面での集まりが戻ってきたとしても、オンライン(Zoomなど)をどのように活用されていくのか。行政、自治会、社協とどのように連携していけばいいのか、知りたい。
子育て支援・子どもの健全 育成	人が集まることを避けなければならないこの頃、催しなど中止になる場合が多いと思われる。その間の活動紹介やメンバー募集など、どういう手段をとってこられたのか。
子育て支援・子どもの健全 育成、防災・減災	・この状況が続くなか、具体的な広報活動や会員の募集活動はどのようにしているのか、他グループの方に伺いたい。 ・市民活動交流会についての希望:同席する5~6人が数分間でグループ紹介をするという時間があるが、時間を気にしながら各々が口を動かすだけでは本来の交流になっているのか疑問。2時間あるので、もう少し本来の交流に時間を割いていただけたらと思う。
子育て支援・子どもの健全 育成、防災・減災、環境活 動	・SNSの活用の仕方(イベントの案内、ボランティア募集、役員会・総会、活動情報記録の共有など) ・人材の養成、担い手づくり

## Q9 他団体に聞きたいこと

活動内容	自由回答
子育て支援・子どもの健全育 成、防災・減災、環境活動	環境団体のグループで交流会を持ちたい。
子育て支援・子どもの健全 育成、文化・芸術	広報紙等で活動を承知しているので、お互い仲間として元気をいただ いている。お互いに頑張りましょう!
子育て支援・子どもの健全 育成、環境活動	活動のための財源不足をどう補っておられるのか
子育て支援・子どもの健全 育成、環境活動、その他 (衣類と絵本の寄付交換 会)	コロナを機に、SNSやYouTubeの活用を始めたが、他団体でSNSなどの活用方法やその効果などあれば教えていただきたい。
防災・減災	他団体と積極的に活動しているか? しているなら、どうしてしよう と思ったのか、また交流時に気をつけていることはあるのか?
防災・減災	防災啓発、災害支援などのイベント、講演会に積極的に参加してい る。
環境活動	活動を広げるためにどのようなことを行っているかお聞きしたい。
環境活動	コロナ禍のもとで、会員の増加が著しいのと情報がある。どのような対策を行なったのか? それとも自然増? よい事例、具体的な方策 (チラシ、PR等々)を教えてほしい。
環境活動、その他(六甲山系 グリーンベルト整備事業の紹 介による都市山六甲山の素晴 らしさ、大切さを幅広い世代 にPRする普及啓発活動)	地域の大学また2020年度始まったKobe学生地域貢献スクラム、更には 2021年度より西宮市大学交流センター等々よりボランティア学生を積 極的に受け入れるように推進中。
その他(高齢者の生活支 援)	今年度より他団体と一部連携して活動することとなった。3月より近く の商店街とも協賛して交流会を実施することになった。
その他(乳がん検診啓発、 乳がん患者支援)	ボランティアで運営する中で会員の年齢が高くなり、若い世代に興味 を持ってもらうためにどのようなことをされているのか。